

## 第9回武内亮子エアロジャズチャリティー発表会 ダンスを楽しみ心身ともに健康に

11月23日に地域交流センターで「武内亮子エアロジャズチャリティー発表会」が行われました。武内さんのダンス教室の生徒や本格的なダンサーが参加し、日頃の成果を披露。ダンスを通して文化の振興と健康作りに尽力する武内さんは、「田川地区の文化の発展と福祉の充実に役立てて欲しい」と、チャリティーの収益金の一部を田川文化連盟と福智町に寄付しました。



↑ 超満員の会場をとりこにした、名曲「川の流れるように」を踊る武内さん。(写真中央)

↓ 警察官を犯人に見立て、さすまたを使った防犯対策を児童の前で行った教員。



## 市場小学校「防犯教室」 犯罪から自分の身を守るために

子どもたちの防犯意識を高めるための「防犯教室」が11月28日に市場小学校で行われました。田川警察署の警察官と一緒に、防犯の方法や犯罪被害に遭わないための防犯標語「いかのおすし」について学習。その後福岡県警察音楽隊・カラーガード隊による華麗な演奏や演技などが披露され、子どもたちにとって防犯に対する意識を高める一日となりました。

## 児童センター「親子もちつき大会」 きたてのおもちを親子で楽しむ

毎年恒例の「親子もちつき大会」が12月9日に児童センター(方城)で行われました。今年も伊方小学校が「米々大作戦」で育てたもち米を寄贈。声を掛け合いながらテンポ良く餅をつき、用意された7kgのもち米はあっという間に柔らかいおもちに姿を変えました。参加者は大根おろしやきなこで味付けされた餅を味わいながら、親子で楽しいひとときを過ごしました。



↑ 慣れない「きね」の扱いに四苦八苦しながらも、楽しそうに餅をついた参加者たち。

↓ 思わず息を飲むほどの張り詰めた空気と、的を射抜く快音だけが響いた弓道場。



## 第13回福智町弓道大会 鋭い眼光で狙い澄ました一射

今年で13回目を迎える町弓道連盟主催の「福智町弓道大会」が12月9日に福智町弓道場で開かれました。県内外から高校生やベテランの射手など491人が参加し、町からも「日王弓友会」が参戦。今年は惜しくも町内からの入賞者は出ませんでした。好敵手たちとともに質の高い静かな熱戦を繰り広げた福智の射手たちは、日頃の修練の成果を思う存分発揮しました。

↓ 熱気球の搭乗体験に長蛇の列。晴天に恵まれた会場は、高さ30mの景色を楽しみ来場者の歓声が響き渡った。



## 福智「夢」バルーンフェスタ2012 夢を乗せ青空に浮かぶ熱気球

町商工会青年部主催の「福智「夢」バルーンフェスタ2012」が11月25日に方城グラウンドで行われました。昨年に引き続き、佐賀インターナショナルバルーンフェスタに出場している熱気球クラブ「風翔軍」を招待。熱気球「むつごろう」の係留飛行体験が行われ、親子連れなど約300人が福智の空に舞い上がりました。特設ステージではサルサやラテンジャズの演奏もあり、今年も町内の小学1年生に夢を書き込んでもらった「夢カード」の展示も行われ、大人も子どもも夢いっぱいイベントを満喫しました。

## 全国吟詠コンクール大会で優勝 昨年の雪辱を果たし見事全国優勝

吟詠歴44年の長谷川京子さん(市場)が、11月23日に大阪市で行われた「全国吟詠コンクール大会」の和歌の部に出場。昨年、準優勝にとどまった雪辱を果たし、全国優勝に輝きました。「目標を常に抱くことが大事」と話す長谷川さん。「次の目標は年間に一人しか選ばれない最優秀吟士権を獲得したい」と、新たな目標を見据え、現在も週4日の練習に励んでいます。



↑ 数々の大会で華々しい功績を残してきた長谷川さん。その証しの一部を披露。

↓ 永田郁代さんプロデュースにより実現した、プロの音楽家と中学生とのセッション。



## 第4回福智町音楽祭 プロが奏でる豊かな音色に心癒され

福智町音楽祭が、11月30日に地域交流センターで行われ、国内外で活躍する奥村愛さんをはじめ、プロの音楽家4人がなじみのある曲や聴く機会の少ない名曲の数々を披露しました。また、上質の音楽に触れて欲しいと、トライアングルの演奏で中村亜美華さん(金田中1年)が招待され協演。「緊張したけど楽しかったです」と、貴重な経験に顔をほころばせていました。